

第4章 市の地理的、社会的特徴

(1) 地形

沼津市は静岡県東部の伊豆半島のつけ根に位置し、市の中央を一級河川狩野川が流れる。北は富士山を仰ぐ愛鷹山南麓が広がり、南は達磨山を最高峰に急傾斜面の山々が連なる変化に富んだ海岸線が形成されている。

東西約15km、南北約31km、面積は約187.1km²であり、海岸線の延長は約60kmの長さに及ぶ。

(2) 気候

沼津市の気候は、四季を通じて温暖であるが、冬には強風が吹く日がつづくことがある。

(3) 人口分布

沼津市の人口は、JR東海道本線の沼津駅や原駅などを中心として形成された市街地や国道を始めとする幹線道路の沿道地区に集中しており、山間部などにおいては、人口分布はまばらである。

(4) 道路の位置等

東西にのびる東名高速道路は、関東圏、中京圏と直結し、国道1号、県道380号線は富士市、清水町、三島市と繋がる。

また、南北にのびる国道246号は長泉町、裾野市に、国道414号は伊豆の国市に、市内口野を基点とする県道17号線は伊豆市に繋がっている。

(5) 鉄道、港湾の位置等

ア 鉄道

鉄道は、市の東西に首都圏と近畿圏を結ぶJR東海道新幹線及びJR東海道本線、南北に神奈川県小田原市と結ぶJR御殿場線がある。

イ 港湾

港湾は、特定地域振興重要港湾の沼津港が狩野川河口に所在するほか、静浦、内浦、西浦、井田及び戸田地区に漁港が所在している。

(6) 自衛隊施設等の位置等

片浜地区に、在日アメリカ海兵隊が統括する沼津海浜訓練場が所在している。